

B I O M A S S P O W E R

環境とエネルギーの
調和をめざして



株式会社バイオマスパワーしずくいし

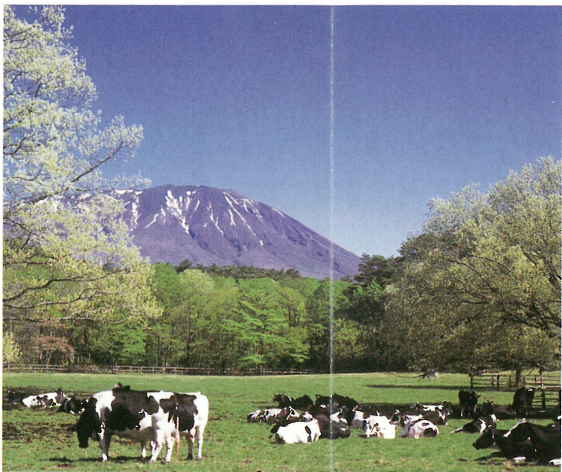
バイオマスによる「自然エネルギー」で、循環型社会を創ります。

豊かな自然に豊富に存在するバイオマス*。
そこからメタンガスをつくり、電気や熱などのエネルギーを生みだしリサイクルする。
本事業は、資源・エネルギーの循環利用を行うことで、「地球温暖化の防止」「循環型社会の形成」「農林漁業・農村漁村の活性化」に貢献し、環境保全型農業を支援します。

- 平成16年 4月:事業運営会社(株)バイオマスパワーしずくいし(小岩井事業所)
(出資会社:小岩井農牧(株)、三菱重工環境・化学エンジニアリング(株)、東北発電工業(株)、東京産業(株)、雫石町)
- 平成18年 4月:事業開始
- 平成19年 3月:平成18年度バイオマス活用優良表彰において、農林水産省農村振興局長賞を受賞
- 平成24年12月:経済産業省東北経済産業局より、平成24年度東北再生可能エネルギー利活用大賞を受賞
- 平成25年 3月:経済産業省より、電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく再生可能エネルギー発電設備として認定

会社概要

会社名	株式会社バイオマスパワーしずくいし(小岩井事業所)
事業内容	●「家畜排泄物」と「食品残渣」を処理して得られるメタンガスを利用した発電事業 ●「家畜排泄物」と「食品残渣」の堆肥化事業 ●余剰電力と堆肥の販売事業
所在地	本社:岩手県岩手郡雫石町丸谷地36-1 事業所:岩手県岩手郡雫石町中黒沢川117-7
資本金	資本金 30,000千円
事業処理	総処理量 約115t/日(畜産系バイオマス83t 食品系バイオマス32t) 発電能力 250kW 堆肥生産量 約29t/日 消化液生産量 約52t/日 敷地面積 3.6ha
建設費	10億円
国庫補助事業名	バイオマス活用フロンティア整備事業(平成16年度) バイオマスの環づくり交付金事業(平成17年度) 5億円
県補助事業名	バイオマス活用エネルギー産業創出モデル支援事業(平成16年度・17年度) 5,330万円

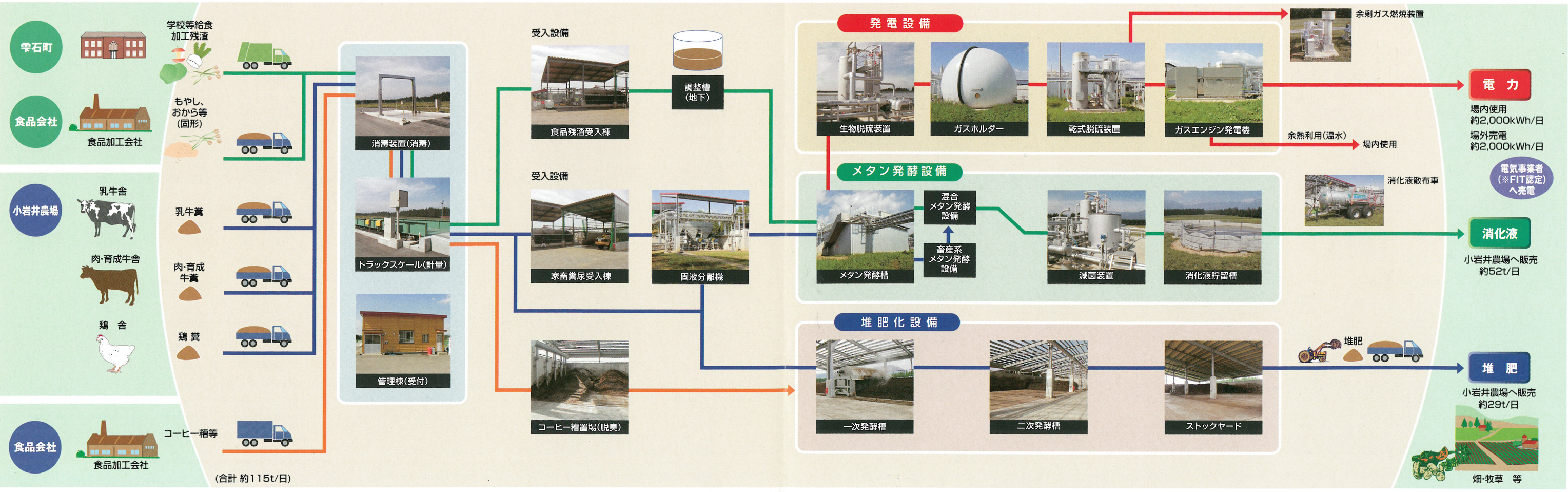


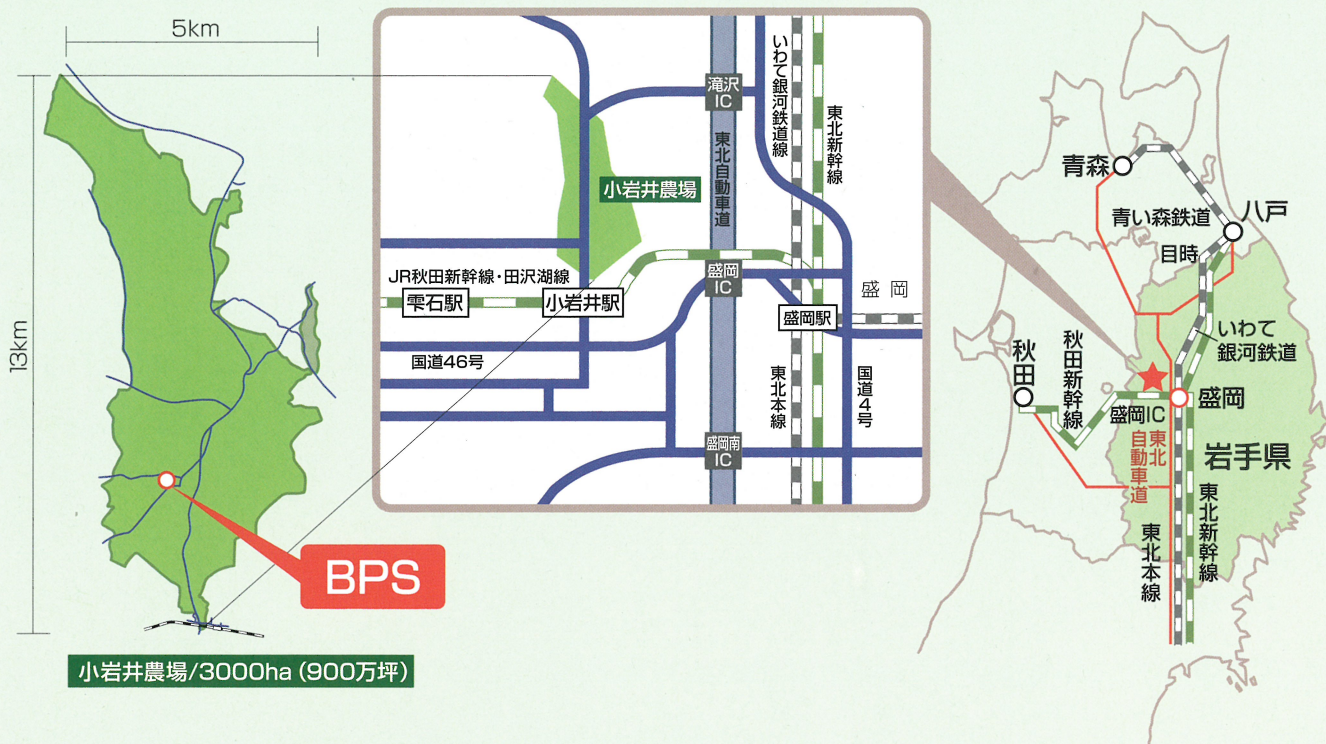
施設の概要

	名称	備考
受付	消毒装置	自動噴霧
	トラックスケール	計量:25 t 迄
	管理棟	受付
受入	畜産糞尿受入棟	83t/日
	食品残渣受入棟	29t/日
	コーヒー糞受入	3t/日
メタン発酵	固液分離機	スクリープレス式×3基
	メタン発酵槽	約2,000m ³ (37℃)
	畜産系メタン発酵槽	850m ³ (25日)pH7.0~7.5
	混合メタン発酵槽	1,270m ³ (28日)pH7.0~7.5
	消化液殺菌装置	65℃×90分
	第一消化液貯留槽	3,200m ³ (75日分)
発電	第二消化液貯留槽	3,200m ³ (75日分)
	生物脱硫装置	—
	ガスホルダー	570m ³ (3,250m ³ N/日)
	乾式脱硫装置	—
	ガスエンジン発電機	250kW×1台
堆肥化	余剰ガス燃焼装置	—
	堆肥発酵棟	30t/日
	堆肥一次発酵棟	690m ² (12日)開放機械攪拌式
	堆肥二次発酵棟	1,120m ² (32日)
他	ストックヤード	1,043m ² (96日分)
	雨水浸透池	—



BPS 株式会社バイオマスパワーしずくいし フローシート





BPS 株式会社バイオマスパワーしずくいし

〒020-0505 岩手県岩手郡雫石町中黒沢川17-7
 電話: 019 (692) 5010 FAX: 019 (692) 5086
 E-mail: bps.koiwai@nifty.com
 ホームページ: <http://www.bps-koiwai.co.jp>

●食品系バイオマス受入特徴

- *受入日 : 365日 (詳細別途相談)
- *受入物性状 : 液状 (例・シロップ、ジュース、牛乳残等) の受入れ可能。

●食品系バイオマス・具体的な資源例

- *野菜/果実 (もやし、りんご等)、食品加工残渣 (おから等)、飲料 (牛乳、ジュース等)、でん粉質 (麺類、小麦粉等)、菓子・パン類。

●産業廃棄物処分業許可

許可日・平成18年4月13日・許可番号・岩手県00321127090

●一般廃棄物処理施設設置許可

許可日・平成17年3月11日・許可番号・岩手県第104001-3号

●一般廃棄物処理業許可

許可日・平成19年11月16日・許可番号・雫滝組指令第1525007号

●登録再生利用事業者

登録日・平成18年11月8日・登録番号・3-4-1